

MORI MORI PRESS

2014

vol.32

モリモリプレス

森田としかず(前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、埼玉県立熊谷高校、
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、
 早稲田大学大学院博士課程を経て…
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(55,663票で次点)

〒360-0831熊谷市久保島1003-2
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimorita 森田俊和

モリモリプレスとは!?

森田としかずのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。
 ※バックナンバーはホームページからダウンロードいただけます。



変化の始まりの年

前を向き、駆け抜けます!!

節目の一年に

今年甲午(きのえうま)。60年で一周する暦で見ると、ちょうど半分を過ぎて後半が始まる年です。これまでの流れが転換する節目になるという意味をもっているそうです。

甲午の過去を振り返ってみると、180年前の1834年は天保の改革が始まった年。幕末への流れが始まった頃です。120年前の1894年は日清戦争が始まりました。近代国家を建設した日本は、これを境に諸国との戦争の時代に入っていきます。60年前の1954年は、ソニーがトランジスタを開発するなど、日本が高度成長への階段を上り始めました。この30年を振り返ってみると、日本のGDPは、もちろん波がありますが、全体的に見るとかなり大きくなりました(グラフ参照)。人口減少の時代、これから先の30年はこのグラフが横ばいかあるいは下がっていく傾向になるでしょう。アベノミクスや

50年間のGDPの動き



データ元: 世界銀行©2012 Google

2020年の東京オリンピックでは、好景気が見込めます。しかし、30年という枠で考えると、その好景気後に、日本がどうなるのかも含めて、考えていかねばならないなという思いをもちます。

■石の上にも三年

去年は、一昨年末の衆議院選挙を経ての浪人生活1年目でした。次の衆議院選挙がいつかというのは解散次第なのでわかりませんが、任期満了であと3年です。去年は、活動の方法やペースを考えながら行動していくという一年でした。今年はその活動を継続し、またさらに自らを成長させ、今後につなげていくことができる一年にしたいと考えています。

■政治活動

自分で決めた活動内容に従って、今年も活動を継続していきます。毎月、モリモリプレスを作成し、日頃の



駅頭活動も引続き頑張ります。

目で見る地域に根ざす活動記録



育樹祭

【12月7日】熊谷市さくら運動公園にて、熊谷ふるさとの森づくりの会による育樹祭が開催されました。草を抜いて、鶏糞を撒きます。元気に大きくなーれ!



酉の市

【12月8日】毎年恒例、高城神社での酉の市。幸せがたくさんかき集められるように、私も熊手を買いました!去年より少し大きめです!